

2018/12/19 募集要項 更新
(P.3 パスポート有効期限)

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University


TEXAS
The University of Texas at Austin

2019 年度 サービスラーニング・プログラム 募集要項

募集期間	2018/12/12(水) ~ 2019/1/28(月)16:30
派遣期間	2019/8/17(土) ~ 11/23(土) 夏季休暇~2019 年度秋セメ(第 1 クォータ-)
派遣大学	The University of Texas at Austin (UT Austin) (アメリカ テキサス州 オースティン)



- 自分に挑む!
- 英語力を磨く!

海外就業体験で
自分自身にチャレンジ
in U.S.A.



立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス

第 3 版
(2018 年 12 月 19 日)

サービslラーニング・プログラムとは

科目概要と授業の特色について

サービslラーニング・プログラムとは、1)APU で行われるキャリアに関する事前・事後授業、2)現地で行われる言語学習、3)サービslラーニング実習(インターンシップ、エクスターンシップ(Externship)*、ボランティア、ソーシャルワーク等)を組み合わせた、キャリア形成への橋渡しの役割を担うプログラムで、APU の正課科目として行われます。

海外の派遣先では、集中的に言語学習に取り組むとともに、企業や NGO、その他社会貢献活動等に携わる現場でジョブ・シャドーイング(Job shadowing)**等を行い、キャリア選択の様々な視点を養うとともに、将来の進路・キャリアについて考え、学生生活における学習・獲得目標を明確にしていきます。また、学習言語を実践的に運用する機会を組み込むことで、より確実に語学力を定着させると共に、現地での暮らしを通して異文化理解能力も高めていきます。

* エクスターンシップ (Externship)

企業、NGO 等での職場体験プログラム。組織内の実務を体験・見聞することで、自らの将来像をより具体的に考えるきっかけとし、残りの学生生活で獲得すべき目標について明確にしていく。日本ではこのようなプログラムを「インターンシップ」と呼ぶのが一般的だが、アメリカでは卒業前後、仕事に就く前に行う職場体験を「インターンシップ」、大学在学中に行うものを「エクスターンシップ」と呼び区別している。(エクスターンシップでは報酬は支給されない。)

** ジョブ・シャドーイング (Job shadowing)

『特定の職能技術の習得を目指すものではなく、職場の実際を観察することによって自らの関心や興味を再吟味する契機を提供する体験的学習としての特質を持つ、短時間の職場見学では知り得ない職業人の『働きざま』の一端に触れることそれ自体が有する教育的価値に注目した実践である。』

(藤田晃之, 2004, 「諸外国の若者就業支援政策の展開—ドイツとアメリカを中心に—」『労働政策研究報告書』No. 1, pp.108-119.)

[APU] 事前授業

- ・ インターンシップ科目: 目標設定、自己分析、社会人基礎力について
- ・ 英語学習: 派遣前準備、英語力測定 他



[現地実習]

- ・ サービslラーニング実習: インターンシップ/エクスターンシップ*/ジョブ・シャドーイング**/ボランティア等
- ・ 英語学習: 総合的英語運用能力の向上、異文化適応能力の向上、ビジネス英語 等

*サービslラーニング実習先(実績)

地元企業、市役所、大学オフィス、NPO 団体等 (具体的な実習先は現地到着後に決定)



[APU] 事後授業

- ・ インターンシップ科目: 到達度、キャリア選択についての考察
- ・ 英語学習: 英語力測定

科目名称 / 単位 / 成績について

- ・ 「募集プログラムとスケジュール」(P.7~11)で確認してください。
- ・ 事前・事後授業も含むすべてのプログラムに参加し、良好な参加態度と課題をすべてこなすことが単位取得には必須です。

履修登録および単位授与時期について

- ・ 当該科目は、海外実習が終了する Semester (2019 年度秋 Semester) 科目として大学が登録します。
- ・ 当該科目の単位は、履修登録上限単位数の上限には含まれません。

プログラムの概要

英語学習 について	<ul style="list-style-type: none">・ 将来、自分の英語力を武器にしたキャリアパスを考えている学生・ 教室内に限らず、実践的環境(職場等)で英語力に磨きをかけたいと考えている学生・ プログラム内で提供される機会に限定せず、現地での日常生活においても、英語力を高めるよう自らの工夫、努力を惜しまない学生、また、チャレンジしてみたいと考えている学生・ 申請時、TOELF ITP スコア 460 以上の学生・ 英語中級修了者 (申請時履修中も可。但し、2018 秋 Semester 終了時点で、単位修得しておく必要があります。)
求める学生像/ プログラムの メインターゲット	<ul style="list-style-type: none">・ 事前・事後授業も含む全てのプログラムに出席し、良好な参加態度で全課題に取り組むことができる学生・ 積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲がある学生・ アメリカ人に囲まれた環境(エクスターンシップ先、UT 正規授業参加時に、自分自身の限界に挑戦してみたいという意欲がある学生・ 自ら道を切り開いていく意欲と実行力がある学生・ 将来のキャリア選択についてある程度具体的なイメージを持つ 3~4 Semester 学生。 (但し、申請基準、求める学生像に見合う場合、3~4 Semester 以外の学生の申請も可能。)
プログラム形態	<ul style="list-style-type: none">・ 到着直後から、英語学習、インターンシップ実習、聴講と、1 週間の中で様々な活動に取り組む内容になっており、それぞれの活動に必要な実践的英語力の向上や適応能力の体得を目指す。
インターンシップ 実習先(例)	<ul style="list-style-type: none">・ UT Austin 内の各種オフィス、一般企業、NGO 団体等

募集概要

募集プログラム

2018 年度は以下プログラムで参加者を募集します。派遣先大学の情報やプログラム概要については、下記、及び、P.8-11 の「募集プログラムとスケジュール」で確認してください。

派遣先 The University of Texas at Austin
派遣期間 2019 年 8 月 17 日(土)~同年 11 月 23 日(土)
(2019 年秋 Semester 第 2 クォーター開始前に帰国します。)

申請要件

- ・ P.10 の「申請条件」欄を確認してください。

申請方法

各設定期間中に、以下 2 つの Step を行ってください。

Step 1: 2018 年 12 月 12 日(水)~2019 年 1 月 28 日(月) 16:30

- ・ 下記ウェブサイトから申請してください。
- ・ ウェブ申請のプロセスで、以下が必要になります。予め準備の上、申請してください。
 1. パスポートの顔写真ページ、顔写真のアップロード
 2. 志望理由や将来のキャリアビジョンに関するエッセイ

Step 2: 2018 年 12 月 12 日(水)~2019 年 2 月 6 日(水)

以下書類をアカデミック・オフィス内に設置しているポストに投函してください。

- ・ 誓約書: 申請者本人、及び保証人 **両者の直筆署名**が必要です。(誓約書はアカデミック・オフィスホームページよりダウンロードできます。)
- ・ 経費支弁書: **経費支弁者の直筆の署名**が必要です。申請者本人が経費支弁者の場合、申請者本人が記入・署名してください。

申請用ウェブサイト URL

<https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/417144?lang=ja>



パスポートについて

現在持っているパスポートが以下有効期限を満たしていない場合、速やかに更新手続きをしてください。

国籍	有効期限
日本国籍 & 外国籍	2020年3月 (2018/12/19 情報更新しました。)

パスポートコピー/顔写真のアップロードについて

ファイルは、以下の例に習ったファイル名で保存した上で、アップロードしてください。

パスポート: Passport_氏名_学籍番号 (例: Passport_YamadaTaro_11223344.pdf)

顔写真: Photo_氏名_学籍番号 (例: Photo_YamadaTaro_11223344.pdf)

募集ガイダンス日程

- 2018年12月12日(水) 5限目 (F213)
- 2019年1月10日(木) 4限目 (F108)
- 2019年1月15日(火) 5限目 (F108)

選考方法

志望理由書を重視した、書類審査、面接審査、英語力審査等による総合的な選考を行います。

選考期間および最終合否発表

- 選考は、書類審査と面接審査で行います。各審査日程(予定)は以下の通りです。
- 面接審査に進む方へは、合否発表時に面接日時も合わせてお知らせします。
- 面接審査を無断で欠席した場合、受講意思が無いものと見なします。

書類審査	2019年1月29日(火)~2月4日(月)
書類審査結果発表	2019年2月5日(火)
面接審査	2019年2月7日(木) または 8日(金)5限目以降
最終合格発表	2019年2月12日(火) キャンパスターミナルの「あなた宛の重要なお知らせ」を通して通知。
受講者ガイダンス	2019年2月13日(水) 合格者は参加必須。

参加条件

1. 経費

プログラムに要する費用

- ・プログラム参加にはプログラムに要する費用を支払う必要があります。P.10「費用」欄を参照してください。
- ・最終的なプログラムに要する費用(円建て)は、2019年3月末頃お知らせします。
- ・プログラムに要する費用の支払い期限は、2019年4月下旬頃を予定しています。詳しい日程は受講者決定後に行われる受講者ガイダンスにてお知らせします。
- ・奨学金が支給される場合も、一旦、支払い期限までにプログラム費の全額を支払う必要があります。支払いに関する詳細は合格発表後に行う「受講者ガイダンス」、または Campus Terminal の「あなた宛の重要なお知らせ」を通じてお伝えします。

保険

個人で既に加している場合も、APU が指定する海外旅行保険、及び JCSOS 危機管理システム(J-TAS)への加入が必要です。保険加入に関する詳細は、受講者ガイダンスで説明します。

2. 参加者において必要な手続き等

航空券・渡航

- ・航空券の予約・購入は、参加決定後、大学が指定する渡航スケジュールに合わせて各自で行います。
- ・参加者は、参加者グループ内で相談し、指定スケジュールに沿ったフライトの選定をしてください。
- ・現地集合、現地解散、フライト・スケジュールの変更をすることはできません。
- ・本プログラムの航空券予約・購入スケジュールは2019年4月末頃です。

査証(ビザ)

- ・ 米国 J-1 ビザの取得が必要です。
- ・ J-1 ビザ取得には、米国大使館又は領事館で面接を受ける必要があります。
- ・ ビザは、国籍、その他様々な事情により取得が困難な場合もあります。万一、ビザが取得できない場合は、やむを得ずプログラム参加不可となり、その場合、参加不可に関わる一切の費用(キャンセル料金等)は学生本人の負担となります。
- ・ ビザ申請は大学が一括して取りまとめ、指定のビザ代理申請会社を通じて申請します。
- ・ 参加決定後に行われるビザ・ガイダンス(2019年4月10日(水)予定)にて、ビザ申請書類、パスポート(原本)等を提出していただきます。余裕を持って、期限が有効なパスポートを準備してください。
- ・ 【国際学生のみ】プログラム実施国のビザ以外に、日本の在留許可期限及び再入国許可の期限も確認してください。在留許可期限の更新・再入国許可について分からないことがあれば、チューデント・オフィスで確認してください。

予防接種

受講者ガイダンスにて、APU ヘルスクリニックが推奨する予防接種の種類、推奨レベルを案内します。予防接種は必須ではありませんので、推奨レベル等の情報に基づき、接種するかどうか各自判断してください。接種を希望する場合は、各自ヘルスクリニックで受診の手続きを行ってください。

3. 免責事項・注意事項

海外実習時における注意事項

- ・ 本プログラムの実習期間中に、プログラムの当事者(APU、派遣先大学、現地機関)以外の第三者(組織、個人、ホームステイ先等)による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟、それに関わる対応等の責任を負わなければならないなりません。プログラム当事者(APU、派遣先大学、現地機関)はその責任を負いません。

プログラムの中止や内容の変更

- ・ 参加者の健康や安全を第一優先するため、実習で天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、不可抗力に起因する事態が発生した場合やその他受け入れ先大学の事情等によりプログラムの中止や内容の変更を行う場合があります。プログラムの中止や内容が変更になる可能性も念頭においた上で、履修計画を行ってください。
- ・ 受講態度や出席状況などを勘案し、受講不相当と判断された場合、最終可否発表後であっても、参加者のプログラム参加が取り消されることがあります。

最終可否発表後の辞退について

- ・ 本学は申請者がプログラム申請をした時点で受講の意思があるものとして選考を行います。プログラム参加者決定後に人数の変更があった場合、プログラム自体の実施が不可能になることや、他の参加者へ追加料金が課される場合があります。従って、最終合格発表後の辞退は原則、認められません。
- ・ 申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、辞退することのないよう準備を行ってください。
- ・ 最終可否発表後に辞退せざるを得ない状況が生じた場合は、辞退する学生本人がキャンセル費用を支払う必要があります。

キャンセル料について

- ・ 参加者の事情により、プログラム開始前またはプログラム開始後に参加を辞退する場合、辞退する学生は、その時点で既に発生した参加者にかかる費用を支払わなければならないなりません。キャンセル料には、銀行手数料(海外送金手数料等)も含まれます。なお、キャンセル料の算出は、以下に示す表を一般的な指針としますが、下記はあくまで目安としての概算であり、実際のキャンセル料は、辞退時点で既に発生した諸費用の総額となりますのでご注意ください。

日程	費用 (目安としての概算)
2019/4/1 ~ 2019/8/16 間に辞退した場合	約 30 万円 (プログラム費一部、VISA 費用等)
2019/8/17 ~ 2019/8/22 間に辞退した場合	約 32 万円 (プログラム費一部、VISA 費用等)
2019/8/23 ~ 2019/8/25 間に辞退した場合	約 60 万円 (プログラム費一部、VISA 費用等)
2019/8/26 以降に辞退した場合	プログラム費全額

- 既にプログラムに要する費用を大学に納入済みの場合、キャンセル料を差し引いた差額を返金します。返金手続きは、一定時間を要します。予めご了承ください。

履修登録における注意事項

履修可能 / 不可科目について

2019 年度秋 semester は、履修科目登録が可能なクォーターとそうでないクォーターがあります。万一、誤って履修不可の科目を登録するなどの問題が判明した場合も、履修削除等の特別配慮は行いませんので注意してください。

	semester 開講科目	第 1 クォータ 開講科目	第 2 クォータ 開講科目	2019 年度 夏セッション科目	2019 年度 冬セッション科目
2019 年度春	○	○	○	○	-
2019 年度秋	X	X	○	-	○

○: 履修登録可能

X: 履修登録不可

履修計画について

本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。プログラム合格後に問題が判明した場合も、履修の特別配慮等はしませんので、自己責任において、プログラムの応募を行ってください。

3 回生、4 回生演習科目(ゼミ)の履修について

申請 semester 時(2018 秋)、3~6 semester の方で、演習科目(ゼミ)の履修を希望する方は、必ずアカデミック・オフィスに相談してください。

英語準上級単位を未修得の場合について

本プログラムに参加する学生が 2019 年度春 semester 終了時に英語準上級 A/B の単位が未修得の場合、2019 年度秋 semester に当該科目を再履修することはできません。2020 年度春 semester に履修することになります。その場合、大学が履修科目登録 A 期間(2020 年 3 月)に科目登録します。

規律事項

下記 1.~4.の項目を理解し厳守するために、本人および保証人による誓約書を提出してください。

1. 基本姿勢

立命館アジア太平洋大学 Off-campus Study Program(以下「プログラム」という。)に参加する学生は、次の点を遵守しなければならない。

- (1) プログラムの目的と主旨を理解し、積極的に真面目な態度で勉学に励まなければならない。
- (2) 立命館アジア太平洋大学(以下「本学」という。)の学生として自覚と誇りを持って、本学および派遣先大学・機関(以下「派遣先」という。)の名誉を傷つける行動は慎まなければならない。
- (3) プログラム期間中は、日本の法令および本学の諸規則の他、派遣先の国・地域の法令および諸規則を遵守し、本学および派遣先の教職員の指示に従わなければならない。
- (4) 遵守事項に反する事態を生じさせた場合は、本プログラムへの参加取消・帰国措置を命じられても、異議を申し立ててはならない。

2. 健康管理等

- (1) 健康管理は自らの責任でおこなうこと。
- (2) 渡航前に、本学が指定する海外旅行傷害保険および危機管理支援システム(J-TAS)等へ加入すること。(海外プログラムのみ)
- (3) 既往症等ある場合は、申し出ること。
- (4) 「オフキャンパス・プログラム参加学生 健康状況および学習面における支援自己申告書」を提出すること。
- (5) 傷病等により入院加療の医療措置が必要となった場合は、すみやかに本学および派遣先に報告するとともに教職員の指示に従うこと。ただし、これらの措置に必要な費用の内、保険の補償限度額超過分については、本人が負担すること。
- (6) 緊急に医療手当または手術の必要が生じ、本人または保証人の同意を得る時間的猶予がない場合は、派遣先の当該担当者の判断によって処置することに同意すること。

3. 経費および補償

- (1) プログラムに要する費用(研修料・宿泊費・交通費・保険料等)は、指定の期日までに納入すること。
- (2) 所定の期日後に、本人の傷病、処分等の理由によってプログラムへ参加または継続ができなくなった場合、または辞退した場合には、必要経費(派遣先から本学に請求された必要経費を含む)について負担すること。
- (3) 天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、その他不可抗力に起因する事態によって、プログラムの中断や内容の変更があった場合、本学および派遣先に損害賠償を要求せず、3.(2)と同様の費用を負担すること。
- (4) 本人の不注意または本学および派遣先が管理できない状況下で、事故、病気または死亡事故が発生した場合、本学および派遣先に対して何等の金銭的またはその他の責任を問わないこと。
- (5) 本人の所有物の盗難や損害、交通事故、刑事事件等、本学および派遣先が管理できない状況下で発生した場合は、本人の責任で対応しなければならないこと。
- (6) 故意または過失により、APUIに損害を与えた場合は、必要に応じ賠償の責を負わなければならないこと。
- (7) 本プログラムの実習期間中に、プログラムの当事者(APU、派遣先大学、現地機関)以外の第三者(組織、個人、ホームステイ先等)による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟やそれに関わる対応等の責任を負わなければならない。プログラム当事者(APU、派遣先大学、現地機関)はその責任を負わない。

4. 入国・帰国 (海外プログラムのみ)

- (1) 本プログラム実施期間前に個人で入国してはならない。
本プログラム実施期間終了後は、速やかに帰国しなければならない。派遣先国の滞在期間延長は、認められない。

奨学金

日本学生支援機構(JASSO) 留学生交流支援制度 奨学金

2019年1月中旬に本プログラムが奨学金受給の対象となるかを公開します。対象となった場合、所定のGPA及び家計基準等を満たした学生が受給対象(8万円/月)となります。
(受給額は、平成30年度実績に基づく)

その他

個人情報の取扱いについて

派遣に関わる調整・手続きを進める上で、第三者(派遣先大学・機関、旅行代理店、保険会社、大使館、領事館、外務省)に対して個人情報を提供することがあります。提供する情報には、氏名、性別、国籍、Eメールアドレス、生年月日、パスポート番号、所属学部、専攻分野、大学での学修状況があります。

姿勢

プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、参加者自身の姿勢や努力が大きく左右します。特に海外プログラムでは異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。各自でプログラムの参加目的をしっかりと定めてください。なお、派遣前後に行う事前・事後授業やガイダンスへの出席は必須です。無断欠席は認めません。その他、書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。

宿泊

「募集プログラムとスケジュール」(P.7~11)に掲載されている各プログラムの宿泊形態を確認してください。宿泊先では、宿泊施設のルールや指示に従ってください。

サービスマーケティング・プログラムに関する問い合わせ先

- ・ アカデミック・オフィス B棟1階
- ・ TEL 0977-78-1101 / FAX: 0977-78-1102
- ・ 担当者: アカデミック・オフィス 三輪、伊東
- ・ Email: mio61734@apu.ac.jp (伊東)

募集プログラム と スケジュール

English Language and Internship Program

募集時期	2018年12月12日(水)～2019年1月28日(月)16:30		
派遣時期	2019年8月17日(土)～同年11月23日(金)(2019年度秋セメ第2クォーターからAPU復帰)		
派遣先大学	The University of Texas at Austin (UT Austin) ・ 1883年創立 ・ テキサス州立総合大学 ・ 学生数(学部、大学院): 約52,000人(学部数: 18) ・ ‘全米トップ公立学校ランキング国立大学部門 2016’ 16位 ・ ‘WORLD UNIVERSITY RANKINGS 2016-2017’ (Times Higher Education) 50位 ・ http://world.utexas.edu/esl		
国、地域情報	・ 米国テキサス州オースティン(テキサス州の州都) ・ 人口: 205万人(2016年) ・ 主要産業: IT、ナノテクノロジー、バイオテクノロジーなど		
派遣先でのプログラム内容	英語学習 + インターンシップ実習 + 留学体験(正規科目聴講) の3要素が揃うプログラム。 ・ 英語プログラム UT Austin 付設の英語学校(ESL)での英語学習+ビジネス英語学習 ・ インターンシップ 大学/周辺企業/NGO等での就業体験及び振り返り学習 ・ 正規科目聴講 全米トップクラスの大学で授業を聴講(1科目/単位授与は無し) ・ APU特別授業 米国政治、テキサス文化等テーマの文化講座+フィールド・トリップ		
プログラムの流れ	2019年度春セメスター	APU	事前授業(インターンシップ科目) 合計: 4コマ～(予定) 目標設定、自己分析、社会人基礎力、自己アピール 英語学習 合計: 約5コマ(予定)(*) APU CLE 教員によるインターンシップのための英語授業(Progressテストの受験、Speakingスキルテストを含む) (*)単位数には換算されませんが、プログラム参加にあたって必須の授業です。
	2019年度夏期休暇～2019年度秋セメスター(第1クォーター)	UT Austin	英語学習 合計: 約176時間 アメカ文化ワークショップ 約26.5時間 ・ APU学生向け特別授業(アメリカ政治・文化等) ・ 上記特別授業に関連したフィールドトリップ等 ESL英語クラス(**) 約150時間 ・ 他国からの留学生と共に英語言語学習 (*)ESL英語クラスはプレイスメントテストの結果を基に、各自のレベルに合ったクラスに振り分けられます。クラスは日本を含む様々な国から英語を学びに来た留学生との混合クラスになります。 インターンシップ実習、関連授業 合計 約108時間 実習 約100時間 ・ 週2回(4時間x2回) 振り返り、ビジネス英語学習 約8時間 ・ APU学生向け授業 ・ 目標設定 ・ インターンシップ実習振り返り ・ ビジネス英語学習等

			UT Austin 正規科目 聴講 合計 約 30 時間 ・ UT Austin 正規学生の授業を 1 科目の聴講 (火、木 各 1 コマ) ・ 単位授与はなし。		
	2019 年度秋 semester (第 2 クォーター)	APU	事後授業(インターンシップ科目) 合計: 4 コマ~ (予定) 振り返り、プレゼンテーション等 英語学習 合計: 1 コマ(予定)(*) Progress テストの受験 / Speaking スキルテスト		
授業外 アクティビティ etc.	週末アクティビティ: フットボール観戦、郊外への小旅行等など。 ESL/学生主催イベント: ESL 主催イベント、学生団体主催イベント等参加可 (期間中多数実施予定)				
申請条件	・ 申請時(2018 年度秋 semester)、1~6 semester 以上の日本語基準学生 (優先的に派遣) ・ 英語中級履修済み。2018 年度秋 semester にいて英語中級履修中の学生も申請可。但し、 2018 年度秋 semester 終了時の単位修得必須。 ・ 申請時 TOEFL ITP が 460~ (目安)、またはそれ相当の英語力を有する。 ・ 申請時~派遣時(2018 年度秋 semester~2019 年度秋 semester)を通して、通常在籍状態である学生 * 本プログラムは、実践的な場で英語力を向上させたいと考えている方の参加を推奨します。				
科目名称/ 成績 (予定)	科目名称	インターンシップ			
	開講言語	英語			
	単位数 / 評価	4 単位 / P/F 評価			
		成績は以下の通り付与 インターンシップ(E)科目 2 単位 インターンシップ(E)科目 2 単位 (計 4 単位)			
科目名称/ 成績 (予定)	科目名称	特殊講義(言語教育科目)			
	単位数 / 評価	4 単位 / T 評価			
		成績は以下の通り付与。 特殊講義(言語教育科目)2 単位 特殊講義(言語教育科目)2 単位 (計 4 単位)			
	合計単位数 8 単位 ・ semester の登録可能単位数の上限外 ・ 上記取得単位は、2019 年度秋 semester 科目として大学が自動登録 ・ [注意] 事前・事後授業も含むすべてのプログラムに参加し、良好な参加態度と課題をすべてこなすことが単位取得には必須である。				
担当教員	五十峰 聖 准教授 (教育開発・学修支援センター)				
費用	[プログラムに要する費用]				
	UT Austin プログラム費	項目	内容	金額	
			UT での実習 (ESL/フィールドトリップ/インターンシップ関連)		約 US\$ 7,300 (約 84 万円) (2018/12/4 の 為替レートに基づ く)
			UT 教材費		
			UT における VISA 申請手続き		
			宿泊 97 泊分 (光熱費含)		
	オースティンでの空港・宿舎間送迎				
	APU での 学習授業	TOEIC 受験料 (出発前、帰国後の 2 回受験)		約 16,200 円	
		Progress 受験料 (出発前、帰国後の 2 回受験)			
		APU における英語学修関連費			
渡航関連	VISA 料金 及び 代行手数料		約 50,000 円		
保険	APU 指定海外旅行保険 及び 危機管理システム(J-TAS)		約 40,000 円		
	大学が徴収する合計金額(概算)		約 946,200 円		

	<p>【別途支払いが必要なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空券: 約 150,000~250,000 円 (各自で予約/支払い。但し利用便は大学が指定。) ・ ビザ面接に関わる費用 (交通費他) ・ 現地生活費 / 現地交通費 / 食費 ・ 予防接種費 (任意) ・ その他 上記に記載の無いもの <p>【NOTE】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記「プログラムに要する費用」は 2018 年 12 月 4 日時点の概算(目安)。最終金額は 2019 年 3 月末頃連絡します。 ・ プログラム費の支払いは、2019 年 4 月下旬頃となる見込みです。 ・ 「プログラムに要する費用」は日本円で APU への支払いとなります。 ・ APU の学費は、プログラム費とは別途通常通りの納入が必要です。 ・ 万一プログラム参加決定後に、やむを得ず参加辞退する場合、キャンセル料の支払いが発生する可能性があります。詳しくは、「参加条件」欄、「3. 免責事項・注意事項」、「プログラム参加決定後(最終選考結果発表後)の辞退について」、及び「キャンセル料について」をご参照ください。
宿泊形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ UT が斡旋するアパート ・ UT 学生、UT に留学中の学生とのルームシェアです。(アメリカ人学生の他、日本を含む国々出身の英語が母語でない留学生とルームシェアする可能性もあります。) ・ 1つのフラットを4人で共有。(1つのフラットにキッチン、リビング、ベッドルーム(2部屋)。1つのベッドルームを2人でシェア。各ベッドルームにシャワートイレ。)
募集人数	20 名 (最少催行人数:8 名)

今後のスケジュール

日程	内容
2018 年	
12/12(水)~2019/1/28(月)16:30	募集期間
12/12(水) 5 限目 (16:05-17:40)	募集ガイダンス (1 回目)@F213
2019 年	
1/10(木) 4 限目 (14:50-15:50)	募集ガイダンス (2 回目)@F108
1/15(火) 5 限目 (16:05-17:40)	募集ガイダンス (3 回目)@F108
1/28(月) 16:30	募集締切
1/29(火) ~ 2/4(月)	書類審査
2/5(火)	書類審査結果、面接日程発表
2/6(水)16:30	誓約書、経費支弁書提出期限
2/7(木) 又は 8(金)の 5 限目以降	面接審査
2/12(火)	合格発表
2/13(水)	受講者ガイダンス (科目概要等)
4/10(水)(予定)	受講者ガイダンス (ビザ・ガイダンス)
	事前授業 (1 回目)(予定)
4 月末	プログラム費、海外旅行保険/J-TAS 危機管理システム費支払い 航空券予約等
5 月	出発前英語研修 (1 回目)(予定)
5/15(水)	受講者ガイダンス (予防接種、保険等)
	事前授業 (2 回目)
6 月クォーターブレイク	VISA 面接 (福岡 or 大阪)
6 月	事前授業 (3 回目)
	出発前英語研修 (2/3 回目)(予定)
6/19(水) (予定)	TOEIC 受験
7 月	事前授業 (4 回目)
	・ 出発前英語研修 (4 回目)(予定)
	・ 出発前英語力測定 (Progress テスト / Speaking テスト)(予定)

7/24(水)(予定)	危機管理授業
8/17(土)	日本出発(同日現地着)
9月下旬	APU 2019 度秋セメスター履修登録(各自)
11/22(金)	現地出発(翌23日(土)日本帰国)
11/27(水)(予定)	APUにてTOEIC受験
12月下旬	事後授業(1~2回目)(予定)
2020年	
1月	事後授業(3~4回目)(予定)
	帰国後英語力測定(Progressテスト / Speakingテスト)(予定)
2月	派遣先大学よりTranscript受理、単位認定
3月	成績発表

*上記以外にも各種ガイダンスが行われる場合があります。詳しくは参加決定後に案内します。